



製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: NBブランド 牛胎児血清(FBS)
製品コード: 174012
製造輸入発売元: 株式会社 ニチレイバイオサイエンス
住所: 〒104-8402 東京都中央区築地六丁目19-20
担当部門: 品質保証部
電話番号: 03-3248-2207
緊急時の電話番号: 03-3248-2207
FAX番号: 03-3248-2243
電子メールアドレス: n1060x005@nichirei.co.jp
製品の推奨用途及び使用上の制限: バイオ研究用。専門家用。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 非該当
健康有害性 非該当
環境有害性 非該当

3. 組成及び成分情報

化学物質
牛胎児血清(FBS)。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律官報公示番号:なし
労働安全衛生法官報公示番号:なし

4. 応急措置

吸入した場合: 呼吸のある場合は新鮮な空気のある場所に移す。呼吸がない場合には人工呼吸を行う。
皮膚に付着した場合: 大量の水を流しながら、石鹼でよく洗い落とす。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は医師の診断/手当を受けること。
眼に入った場合: 製品が無くなるまで水で洗うこと。目の刺激が続く場合、医師の診断/手当をうけること。
飲み込んだ場合: 飲み込んだ場合は直ちに医師に連絡すること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状: 最も重要な徴候症状は、第2項目と第11項目に記載してある。
応急措置をする者の保護、医師に対する特別な注意事項: 非該当

5. 火災時の措置

適切な消火剤: 本製品は不燃性で、通常の保管、操作及び使用条件では製品の可燃性という特性から、火災のリスクは低い。不適切な操作、保管、または使用の結果として持続的な燃焼が存在する場合、あらゆる種類の消火剤を使用できる(粉末消火剤、水等)
特有の危険有害性: 本製品の可燃性の性質から、通常の保管、操作及び使用条件では本製品は火災のリスクを示さない。
消火を行う者の保護: 必要に応じて、消火活動用の自給式呼吸器と保護服を着用すること。最低限の緊急施設および設備(ファイヤーブランケット、携帯用救急箱など)が利用可能である必要がある。
追加規定: 事故あるいは緊急事態の際の対応については、社内緊急時計画等に従って行動すること。発火源はすべて破壊すること。火災の場合、高温の結果、発火、爆発およびブリーブ(沸騰液膨張蒸気爆発)を起こしやすい製品の保管コンテナやタンクを冷やすこと。消火のために水溶性の培地に入れた製品をこぼさないこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 蒸気、ガスを吸わないこと。個人的な保護は項目8を参照すること。そうすることで人に追加のリスクが無い場合は、漏出物を隔離すること。

環境に対する注意事項: 本製品は環境に有害とは分類されていない。漏出物は、排水溝、地表水、地下水から遠ざけること。

封じ込めと除去の方法: 廃棄のために、適切な密封容器に保管する。あるいは、砂または不活性吸収剤を使用してこぼれたものを吸収し、安全な場所に移動すること。おがくずやその他の可燃物に吸収しないこと。廃棄については項目13を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

安全操作のための注意事項

産業リスクの防止に関する現在の法律を遵守すること。

容器は密閉すること。こぼれたものおよび残余を管理し、それらを項目6に従って廃棄すること。

火災及び爆発の防止のための推奨事項

可燃性の製品に影響を与える様な静電荷の発生を避けるために低速での移動を勧める。避けるべき条件と材料は項目10を参照すること。

人間工学的および毒物学的リスクを防ぐための推奨事項

製品取扱い中は飲食しない事。その後、適切な洗浄剤で手を洗うこと。

環境リスクを防ぐための推奨事項

環境リスクを防止するために特別な措置を講じる必要はない。

詳細は項目6を参照すること。

保管:

容器は密閉し、湿気がなく風通しのない場所で保管する。

推奨される保管温度: -20°C

熱、放射、静電気、および食品との接触を避けること。追加情報は項目10を参照すること。

特定された最終用途

項目1で書かれた用途以外の用途は保証されていない。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度:	暴露限界値を有する物質は含んでいない。
呼吸用保護具:	呼吸保護は必須ではないが、暴露の際にはOV/AG(US)またはABEK(EU EN 14387)タイプの呼吸器カートリッジを使用すること。また、NIOSH(US)やCEN(EU)等の政府規格に承認された保護マスクを使用すること。 基本的な個人用保護具を使用することを勧める。 ミストが発生した場合、または専門家による暴露限界を超えた場合は保護装置の使用が必要になる。
手の保護具:	基本的な個人用保護具を使用することを勧める。
眼の保護具:	NIOSH(US)またはEN166(EU)等の政府規格に承認された適切な安全ゴーグルを着用すること。 基本的な個人用保護具を使用することを勧める。
身体の保護具	不浸透性の衣服、特定の作業場の危険物質の濃度及び量に応じて保護具のタイプは選択されなければならない。 基本的な個人用保護具を使用することを勧める。
環境暴露の管理	特別な環境予防措置は要求されない。 環境保護に関する地域の法律に従って、本製品と容器の両方の環境下への流出を避けることを勧める。追加情報は項目7を参照すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状态、形状、色等)	物理的状态:液体 色:透明、淡黄～濃い琥珀色
pH	データなし
沸点	データなし
融点	データなし
凝固点	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
飽和蒸気濃度	データなし
比重	データなし
臭気閾値	データなし
揮発率	データなし
揮発性有機化合物含有量	データなし
水分含有量	データなし
溶媒含有量	データなし
蒸発速度	データなし
粘度	データなし
表面張力	データなし
分配係数	データなし
分解温度	データなし
引火点	データなし
爆発限界	データなし
可燃性	データなし
自己発火点	データなし
屈折率	データなし
旋光度	データなし
溶解度	データなし
その他資料	なし

10. 安定性及び反応性

反応性:	以下の技術的指示に従って化学物質を保管する場合、危険な反応は予想されない。項目7を参照のこと。
化学的安定性:	適切な保管、取り扱い及び使用条件下にて化学的に安定
危険有害反応可能性:	指定された条件下では、温度や圧力の増大につながるような、危険な反応は予想されない。
避けるべき環境:	適用されない
避けるべき材料:	アルカリあるいは強塩基

危険有害な分解生成物: 特定の分解生成物については、上記の危険有害反応可能性、避けるべき環境及び避けるべき材料を参照のこと。分解条件によっては、化学物質の複雑な混合物が放出されることがある:二酸化炭素、一酸化炭素及びその他の有機化合物。

11. 有害性情報

急性毒性:	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激:	データなし
眼に対する重篤な損傷:	データなし
呼吸器感受性又は皮膚刺激:	データなし
生殖細胞変異原性:	データなし
発がん性:	データなし
生殖毒性:	データなし
特定標的臓器毒性, 単:	データなし
特定標的臓器毒性, 反:	データなし
吸引性呼吸器有害性:	データなし
追加情報:	非該当

12. 環境影響情報

生態毒性:	データなし
残留性・分解性:	データなし
生体蓄積性:	データなし
土壤中の移動性:	データなし
PBTおよびvPvBの評価:	データなし

13. 廃棄上の注意

製品:	認可された廃棄物処分業者に処理を相談すること。
汚染容器:	未使用製品と同様に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

DOT	非危険物
IMDG	非危険物
IATA	非危険物

国内規制

陸上規制	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	航空法の規定に従う。

15. 適用法令

消防法:	非該当
毒物及び劇物取締法:	非該当
労働安全衛生法:	非該当
化学物質排出把握管理促進法:	非該当

16. その他の情報

この安全データシートに含まれる情報は、本製品の製造業者のSDS情報、我々の技術的知識、および現在の法律に基づいていますが、その正確性を保証することはできません。この情報は製品の特性を保証するものではなく、単に安全要件の説明にすぎません。この製品の使用に対する職業方法論と条件は、当社の認識または管理の範囲内ではなく、化学製品の操作、保管、使用及び廃棄に関して規制要求事項を満たすために必要な措置を講じるのは、最終的にはユーザーの責任です。
この安全データシートの情報は、この製品のみを参照しており、指定された以外のニーズには使用しないでください。